

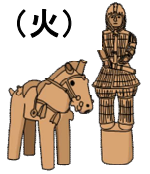
蒲原生涯学習交流館

共催

出前授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和4年7月26日(火)



「ほとんどの参加者が満足していました。」

蒲原生涯学習交流館との共催で、はにわ作りを通して、遺跡や史跡へ興味をもつきっかけ作りとする目的で、小学1年生1人、2年生4人、3年生6人、4年生4人、5年生5人、6年生1人が、ミニはにわ作り体験を行いました。



ミニはにわ作り体験



はじめに、はにわの意味や古墳について、小学生低学年にもわかるように、写真を使って簡単に説明しました。次に、はにわのレプリカを見ながら、自分だけのミニはにわをつくるためにイメージを膨らませました。

イメージが膨らんだところで、粘土を袋から取出し、3等分して、胴体を作り始めました。粘土をやわらかくして、木の棒などを使って思い思いの形を作っていきます。

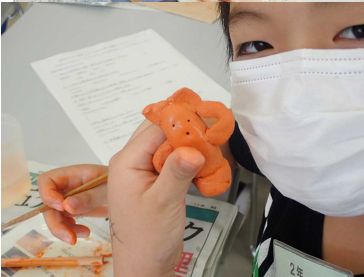
・「初めて作ったけど、すごく楽しかった。」

・「ていねいに分かりやすく教えてくれて、楽しかったです。」

・「はにわを作る気持ちまでわかった気がする。楽しかった。」

胴体が出来たら、次は部品です。手や耳、鼻、帽子など、様々な部品を作り胴体に付けていきます。最後に、木のへらなどで、目や口を作り、出来上がりです。個性豊かな作品ができ、満足していました。自分以外の作品もじっくり眺めて鑑賞していました。

どれもこれも個性的ですばらしい作品ばかりですね～！



担当者の感想

「作品作りの前に、はにわについての説明をしていただき、子どもたちの興味を引くことが出来ました。写真やはにわの実物(レプリカ)があったことで、理解が進んだと思います。優しく丁寧なご対応をしていただきました。子どもたちからは、先生にお手伝いいただいたことや分かりやすく説明してもらったことについて、『よかった』『楽しかった』との感想があり、ほとんどの参加者が満足していました。」

